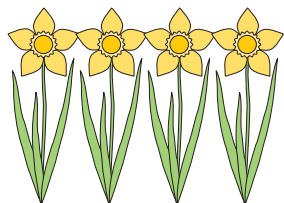


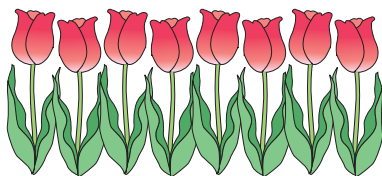
2年	名	
	組	前



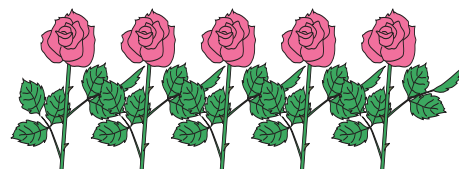
絵を見て花の数をしらべて、グラフや表にまとめましょう。



すいせん 4本



チューリップ 8本



ばら 5本



たんぽぽ 6本

① 花の数をグラフにあらわしましょう。

花の数しらべ

	○		
	○		
	○		○
	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
すいせん	チューリップ	ばら	たんぽぽ

グラフにあらわすと、どの花が多いか見ただけでわかるね。



① 数がいちばん多いのはどの花ですか。

チューリップ

② チューリップはばらより何本多いですか。

3本

③ 数がいちばん少ないのはどの花ですか。

すいせん

② どの花が何本あるか、表に書きましょう。

花の名前	すいせん	チューリップ	ばら	たんぽぽ
本数 (本)	4	8	5	6



花の数が多いじゅんに花の名前を言ってみよう。

表にあらわすと、数がわかりやすくなるね。





に あてはまる 数を 書きましょう。

- ① 時計の 長い はりが 1 メモリ すすむ 時間は 分間です。
- ② 長い はりが ひとまわりする 時間は 分間です。
- ③ 60 分間を 時間と います。

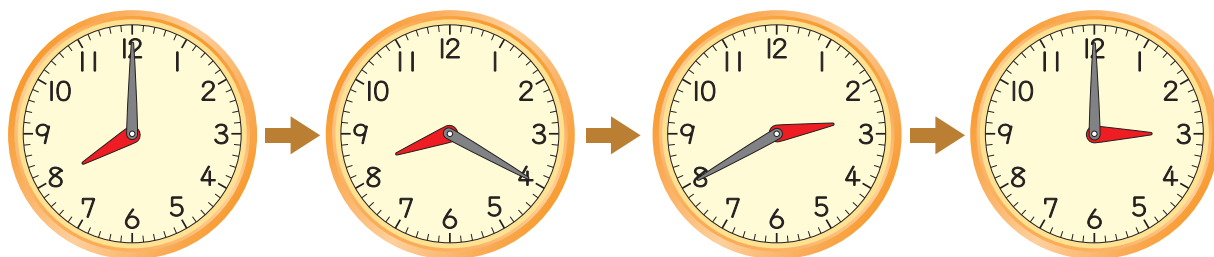
ゆうたさんの 1 日について しらべて います。

朝、家を出る。

学校につく。

学校を出る。

家につく。



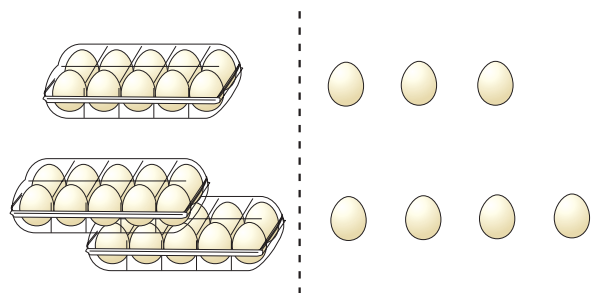
- ④ 家を出てから 学校につくまでの 時間は 分間です。
- ⑤ 家を出た 時刻は、午前 時で、家についた 時刻は、午後 時です。
- ⑥ 家を出てから、正午までの 時間は 時間です。

- ⑦ 午前、午後は、それぞれ 時間です。
- ⑧ 1 日は 時間です。

2年	名	
	組	前

◆ 13 + 24 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位	
	1	3	→
+	2	4	
	3	7	



じゅう くらい いち くらい
十の位と一の位に
わ かんが
分けて考えればよかったね。



① 一の位の計算をしましょう。

$$3 + 4 = \boxed{7}$$

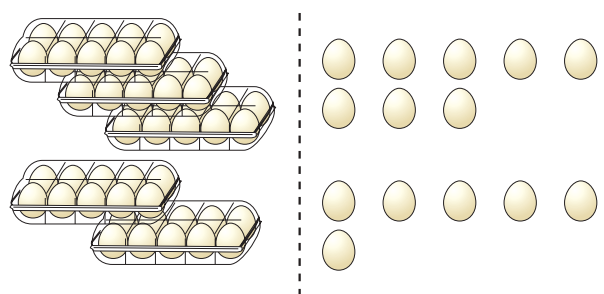
② 十の位の計算をしましょう。

$$1 + 2 = \boxed{3}$$

③ 上の筆算に答えを書きましょう。

◆ 38 + 26 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位	
	3	8	→
+	2	6	
	6	4	



・一の位は 8 + 6 で 14
 ・10 より大きくなったら
 十の位に
 1 くり上げます。
 ・一の位に 4 を
 書きます。

① 一の位の計算をしましょう。

$$8 + 6 = \boxed{14}$$

② 十の位の計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} \text{くり上がり} \\ 1 \\ \hline \end{array} + 3 + 2 = \boxed{6}$$

③ 上の筆算に答えを書きましょう。



◆たし算の 筆算の れんしゅう

位くらいや くり上がりありに 気きをつけて、正せいかくに 計算けいさんできるように しましょう。

①

	1	7
+	5	2
<hr/>		
	6	9

②

	3	7
+	4	6
<hr/>		
	8	3

③

	6	8
+	2	2
<hr/>		
	9	0

④

		7
+	2	9
<hr/>		
	3	6

⑤

	7	5
+		7
<hr/>		
	8	2

⑥ 28 + 59

	2	8
+	5	9
<hr/>		
	8	7

④ 7 + 29		
	7	
+	2	9
<hr/>		
	3	6



位くらいが そろって いないね。
 十じゅうの位くらいどうし、一いちの位くらいどうしで、
 位くらいを そろえて 数字すうじを かき きましょう。

⑦ 57 + 13

	5	7
+	1	3
<hr/>		
	7	0

⑧ 4 + 67

		4
+	6	7
<hr/>		
	7	1

⑨ 19 + 1

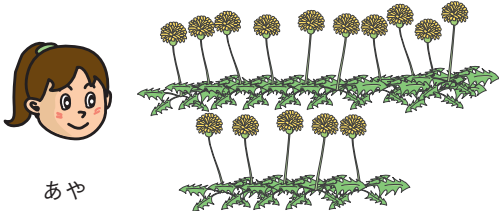
	1	9
+		1
<hr/>		
	2	0

2年	名	
	組前	

◆たし算の きまり



あやさんと てるきさんは、たんぽぽを ^{した}下の ^{かず}数だけ つみました。
あわせて ^{なんぼん}何本 つんだでしょうか。



- ① あやさんが つんだ たんぽぽの ^{かず}数は 15 ^{ほん}本です。
- ② てるきさんが つんだ たんぽぽの ^{かず}数は 8 ^{ほん}本です。
- ③ あわせた ^{かず}数は、どんな ^{しき}式で もとめられるでしょうか。

$$15 + \boxed{8}$$

$$8 + \boxed{15}$$

- ④ 2人の ^{こた}答えを
くらべて みましよう。

1	5	⇔	8	8
+	8		こた	1
2	3		答えは？	5
				2
				3

たし算では、たされる^{ざん}数と たす^{かず}数を ^い入れかえて
たしても、^{こた}答えは ^{おな}同じに なります。

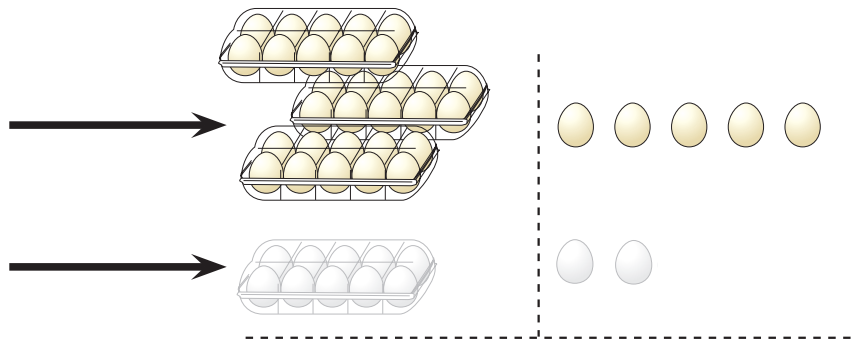
$$\boxed{15} + \boxed{8} = \textcircled{23}$$

$$\boxed{8} + \boxed{15} = \textcircled{23}$$

2年	名	
	組	前

◆ 35 - 12 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	3	5
-	1	2
	2	3



じゅう くらい いち くらい
十の位と 一の位に
わ 分けて かんが 考えれば よかったね。

① 一の位の 計算を しましょう。

$$5 - 2 = \boxed{3}$$

② 十の位の 計算を しましょう。

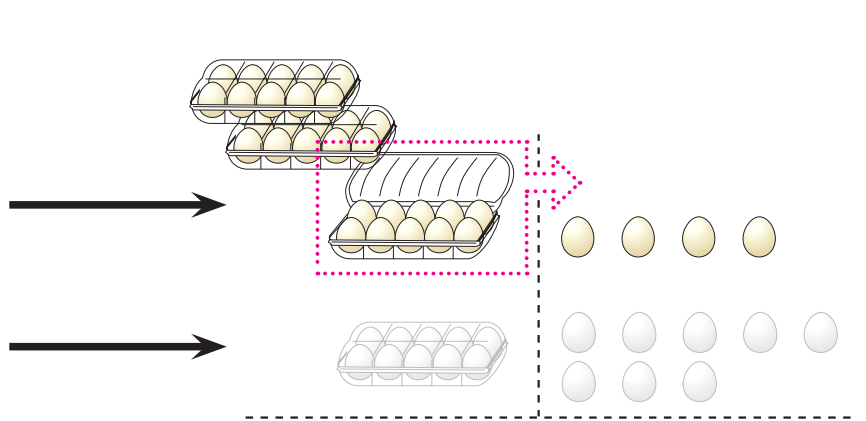
$$3 - 1 = \boxed{2}$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。



◆ 34 - 18 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	2	14
	3	4
-	1	8
	1	6



・一の位は 4 から 8 は
ひけないので、十の位から
1 くり下がり 14 - 8 を
計算します。
・十の位は 1 くり下げたので
2 - 1 を 計算します。

① 一の位の 計算を しましょう。

$$\begin{array}{r} \text{くり下がり} \\ 14 \\ \hline \end{array} - 8 = \boxed{6}$$

② 十の位の 計算を しましょう。

$$2 - 1 = \boxed{1}$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。



◆計算の たしかめ

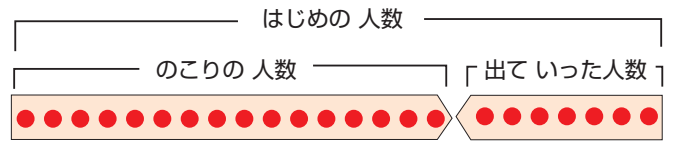
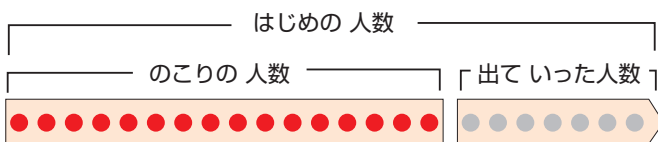
図書室に 子どもが 23 人 います。

7 人 出て いくと のこりは 何人 になる でしょう か。

- ① はじめに いた 人数は 23 人 です。
- ② 出て いった 人数は 7 人 です。

③ のこりの 人数を
もとめ しょう。

④ のこりの 人数に 出て
いった 人数を たすと、
何人 になる でしょう か。



しき式 23 - 7 = 16

こたえ 16 人

しき式 16 + 7 = 23

こたえ 23 人

	2	3	…はじめの人数
-		7	…出ていった人数
	1	6	…のこりの人数

	1	6	…のこりの人数
+		7	…出ていった人数
	2	3	…はじめの人数

ひき算の 答えに ひく数を たすと、
ひかれる数に なります。

$$\boxed{23} - \textcircled{7} = \diamond 16$$

$$\diamond 16 + \textcircled{7} = \boxed{23}$$

上の ③の 23 - 7 の 答えは、④の 16 + 7 の 計算で たしかめを
する ことが できます。



◆ひき算の 筆算の れんしゅう

くり下がりに 気を つけて、正か^{せい}くに 計算^{けいさん}できるように
 しましょう。また、答^{こた}えの たしかめを しましょう。

①

	5	6
-	4	3
<hr/>		
	1	3

②

	4	1
-	1	8
<hr/>		
	2	3

③

	7	0
-	5	2
<hr/>		
	1	8

④

	2	3
-	1	7
<hr/>		
		6

⑤

	4	4
-		8
<hr/>		
	3	6

⑥

27	-	12
	2	7
-	1	2
<hr/>		
	1	5

⑦

45	-	28
	4	5
-	2	8
<hr/>		
	1	7

⑧

80	-	8
	8	0
-	7	3
<hr/>		
		7

⑨

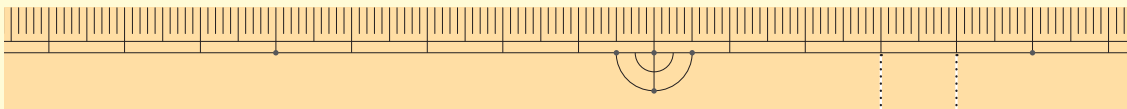
36	-	7
	3	6
-		7
<hr/>		
	2	9



◆センチメートル

なが なが の かた あらわし方を しらべましょう。

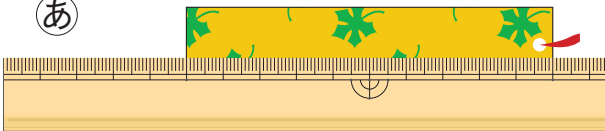
- ① みんなが おな 同じように なが 長さをはかる ことが できる どうぐが **ものさし** です。



- ② ものさしの なが 長い あいだ めもりの なが 間の 長さを **1 センチメートル** といい、 1cm と か 書きます。

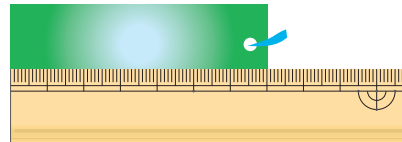
- ③ 1cm の ぶん 3 分の なが 長さは **3** cm です。
 ④ 17cm は 1cm の **17** ぶん 分の なが 長さです。
 ⑤ した 下の ④, ⑤ で ただ 正しい なが 図を見て、しおりの 長さを よみましょう。

④



1 cm の **10** ぶん 分で **10** cm

⑤



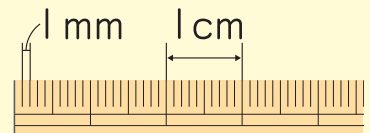
1 cm の **7** ぶん 分で **7** cm

◆ミリメートル

- ① 1 cm を おな 同じ なが 長さに 10 こに わ 分けた ぶん 1 つ分の なが 長さを **1 ミリメートル** といい、 1mm と か 書きます。

- ② 1 cm は **10** mm です。

- ③ cm や mm は なが 長さの **たんい** です。



2年	名	
	組	前



◆長さの はかり方

いろいろな ^{なが}長さを はかってみましょう。

① 下の ^{した}直線の ^{ちよくせん}長さを ものさしで はかりましょう。



まっすぐな ^{せん}線を ^{ちよくせん}直線と いうよ。

cm, mm の めもりを よく 見て はかろう。



あ 3 cm い 2 cm 5 mm う 3 cm 2 mm

② 長い ^{なが}じゅんに あ, い, う を ならべましょう。

う ⇒ あ ⇒ い

③ つぎの ^{なが}長さの ^{ちよくせん}直線を ^か書きましょう。

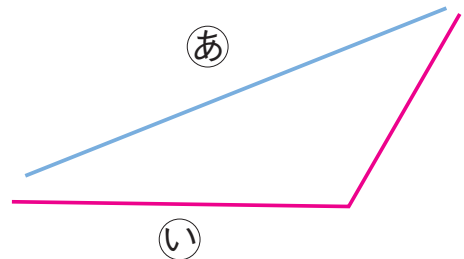
8cm



5cm8mm



右の ^{みぎ}あ の ^{なが}長さと ^{なが}い の ^{なが}長さを くらべましょう。



① い の ^{なが}長さは ^{なん}何 cm でしょうか。

式 $4 \text{ cm } 5 \text{ mm} + 3 \text{ cm} = 7 \text{ cm } 5 \text{ mm}$

② い の ^{なが}長さは, あ の ^{なが}長さより ^{なん}何 cm ^{なが}長い でしょうか。

式 $7 \text{ cm } 5 \text{ mm} - 6 \text{ cm} = 1 \text{ cm } 5 \text{ mm}$

^{なが}長さも ^{ざん}たし算や ^{ざん}ひき算が できるね。



2年	名	
	組前	



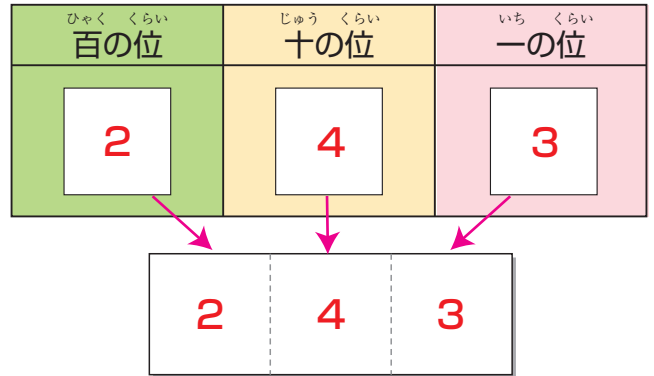
◆数のあらし方

はな なん
花は 何こ あるでしょうか。

① 100のたば, 10のたば,
1のたばが, それぞれ 何こ
あるでしょうか。



② 百の位, 十の位, 一の位の
数字を 書きましょう。

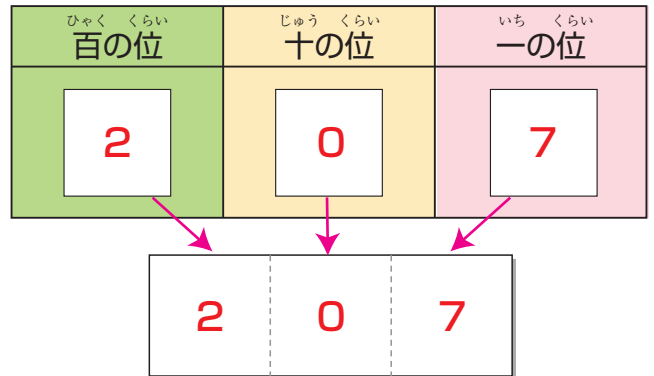


③ 花の数は, 100を2こと,
10を4こと 1を3こ あわせた
数で, **243** です。

④ 100のたば, 10のたば,
1のたばが, それぞれ 何こ
あるでしょうか。



⑤ 百の位, 十の位, 一の位の
数字を 書きましょう。



⑥ 花の数は, 100を2こと,
10を0こと 1を7こ あわせた
数で, **207** です。

100より大きい数 ②

(教科書 71～74 ページ)

2年

名

組前



にあてはまることばやしるしをかきましょう。

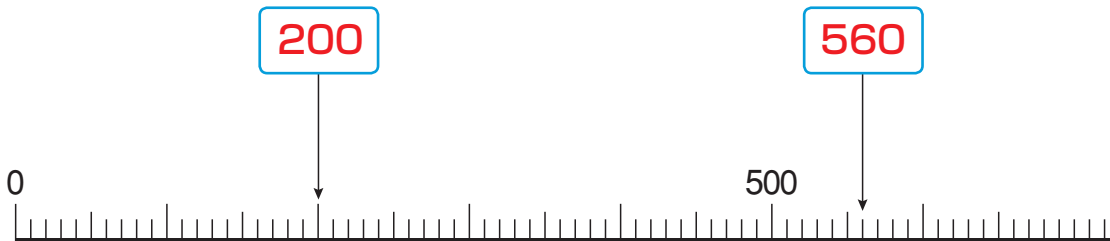
① 598と589の大小は、の
位の数字を見るとわかります。

ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
5	9	8
5	8	9

② >, <のしるしをつかって
あらわすと, 598 589に
なります。



下の数の線を見て答えましょう。



① いちばん小さい1めもりは、をあらわしています。

② 数の線の にあてはまる数をきましょう。

③ 100を3こと、10を9こあわせた数は、です。

④ 10を17こあつめた数は、です。

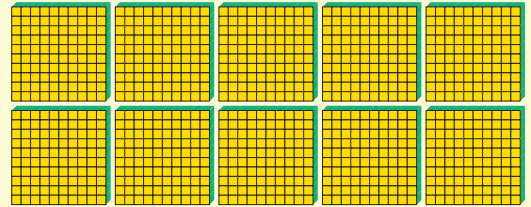
⑤ 230は10を こあつめた数です。



◆千

に あてはまる ^{かず} 数を ^か 書きましょう。

① 100を 10こ あつめた ^{かず} 数を
^{せん} 千と いい, と ^か 書きます。



② 1000は より 1 ^{おお} 大きい ^{かず} 数です。

③ 1000は 10を こ あつめた ^{かず} 数です。



◆何十、何百の 計算

60 + 80 の ^{けいさん} 計算を しましょう。

$$60 + 80 = \text{140}$$



10の まとまりで ^{かんが} 考えると,
 + だから…。



900 - 400 の ^{けいさん} 計算を しましょう。

$$900 - 400 = \text{500}$$



100の まとまりで ^{かんが} 考えると,
 - だから…。

2年	名	
	組前	



◆百の位に くり上がる たし算

町内の そうじで、アルミかんを 72 本、スチールかんを 63 本 ひろいました。あわせて 何本 ひろったでしょうか。

① 式を 書きましょう。

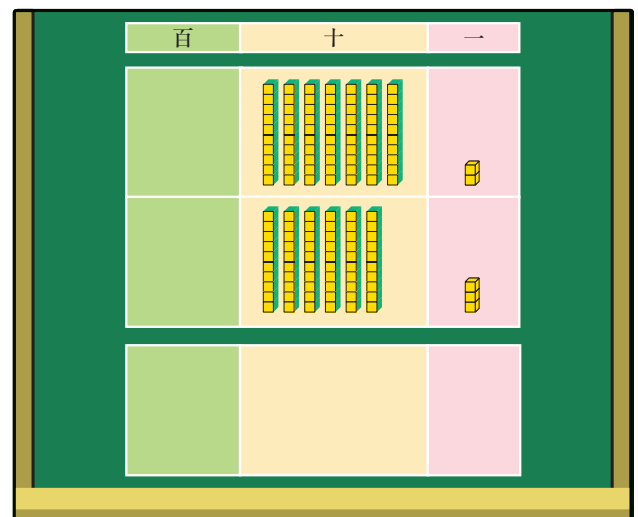
式

$$72 + 63$$

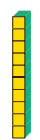


② 筆算の しかたを 考えましょう。

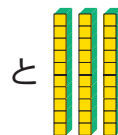
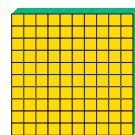
ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	7	2
+	6	3
1	3	5



じゅう くらい
十の位は



が 7 + 6 で 13。



と だから…。



- ・一の位は 2 + 3 で 5。
- ・十の位は 7 + 6 で 13。
- ・十の位が 10 より 大きくなったので、百の位に 1 くり上げます。

答え

135 本



◆くり上がりが2回あるたし算

83 + 49 の筆算のしかたを考えましょう。

① 一の位は $3 + 9$ で 12。

一の位には **2** を書きます。

② 十の位に **1** くり上げます。

③ 十の位は

$\overset{\text{くり上がり}}{1} + 8 + 4$ で 13。

十の位には **3** を書きます。

④ 百の位には、十の位からくり上げた **1** を書きます。

		② 1
	8	3
+	4	9
④ 1	③ 3	① 2

◆れんしゅう

① $76 + 68$

	7	6
+	6	8
1	4	4

② $54 + 47$

	5	4
+	4	7
1	0	1

③ $98 + 5$

	9	8
+		5
1	0	3

④ $655 + 9$

	6	5	5
+			9
	6	6	4

⑤ $827 + 36$

	8	2	7
+		3	6
	8	6	3

2年	名	
	組前	



◆百の位から くり下がる ひき算

タオルを 125まい 用い^{よう}て、53まい くりおわり^りました。
 タオルは 何^{なん}まい のこ^こっているでしょうか。

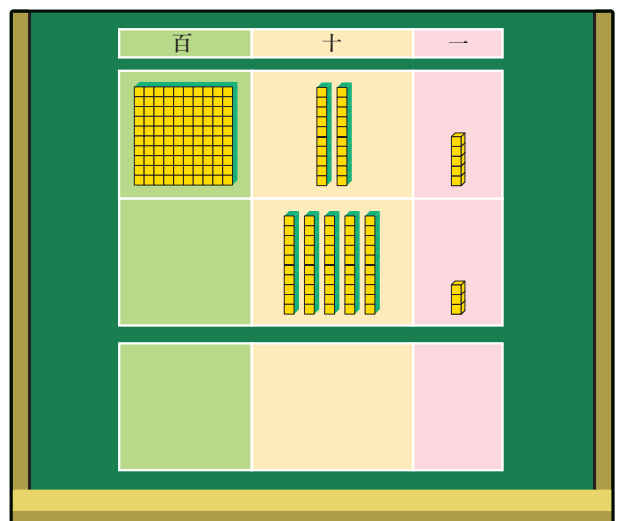
① 式^{しき}を 書^かきましょう。

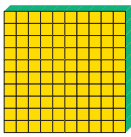
式 $125 - 53$

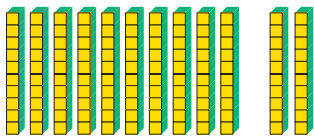
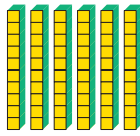


② 筆算^{ひっさん}の しかた^{かんが}を 考^{かんが}えましょ^う。

	ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	1	2	5
—		5	3
		7	2



ひゃく くらい じゅう くらい
 百の位から、十の位に
 を くり下^{くだ}げて…。

 から
 を ひくと…。



- ・一の位は 5 - 3 で 2。
- ・十の位は 2 から 5 は ひけないので、百の位から 1 くり下げます。

くり下がり
 $\begin{array}{r} 1 \\ \underline{12} - 53 \\ \hline \end{array}$

こた
 答え

72まい



◆くり下がりが2回あるひき算

163 - 79 の ^{ひっさん}筆算のしかたを ^{かんが}考えましょう。

- ① 一の位は ^{いち}3 から ^{くらい}9 はひけないので、^{じゅう}十の位から1 ^さくり下げて 13 - 9 を ^{けいさん}計算します。
- ② 一の位には 4 を ^か書きます。
- ③ 十の位は 1 ^さくり下げたので 5 になります。
- ④ 十の位は ^{じゅう}5 から ^{くらい}7 はひけないので、^{ひゃく}百の位から1 ^さくり下げて 15 - 7 を ^{けいさん}計算します。
- ⑤ 十の位には 8 を ^か書きます。

		④ 15	
		③ 5	① 13
	1	6	3
-		7	9
		^⑤ 8	^② 4

◆れんしゅう

- ① 133 - 56 ② 112 - 29 ③ 160 - 96

	1	3	3		1	1	2		1	6	0
-		5	6	-		2	9	-		9	6
		7	7			8	3			6	4

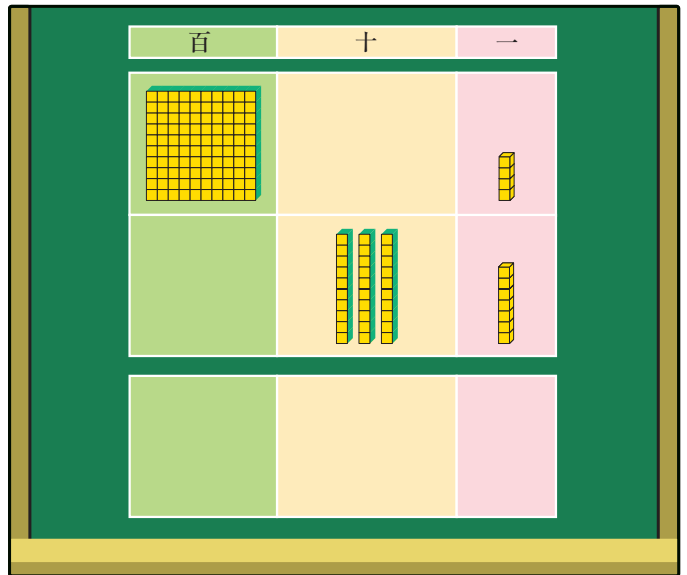
2年	名	
	組前	



◆ 0のある くり下がり

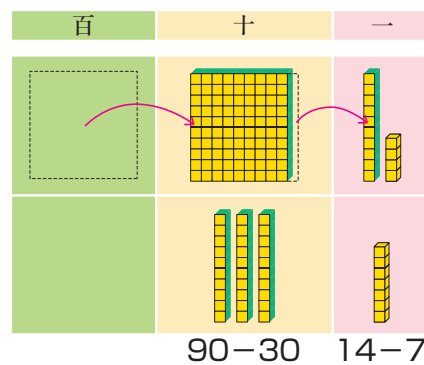
104 - 37 の ^{ひっさん}筆算のしかたを ^{かんが}考えましょう。

	1	0	4
-		3	7
		6	7



じゅう くらい
十の位から
1 くりさ
り下げるには…。

ひゃく くらい
百の位から くりさ
げて…。



◆ れんしゅう

① 101 - 83

② 106 - 17

③ 100 - 7

	1	0	1
-		8	3
		1	8

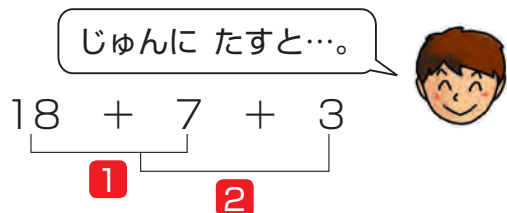
	1	0	6
-		1	7
		8	9

	1	0	0
-			7
		9	3



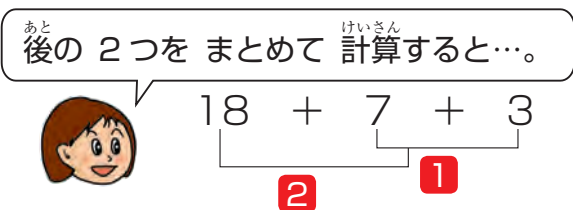
◆ 3つの数のたし算

つぎの計算のしかたを考えましょう。 $18 + 7 + 3$



① $18 + 7 = 25$

② $25 + 3 = 28$



① $7 + 3 = 10$

② $18 + 10 = 28$

あとの2つをまとめて先に計算する考えは、 $18 + (7 + 3)$ とあらわすことができます。

たし算では、前からじゅんにたしても、あとの2つを先にたしても、答えは同じになります。



17人であそんでいました。
 あとから男の子が6人、女の子が4人来ました。
 ぜんぶで何人になったでしょうか。

① あとから来た人数をまとめて、() を使って式にあらわしましょう。

$17 + (6 + 4) = 27$

② 答えを求めましょう。

答え 27 人



水のかさのたんいについて調べましょう。

- ① 水などのかさをはかるには、1 **リットル** ますや
1 **デシリットル** ますを使います。



- ② 1リットルは 1L , 1デシリットルは 1dL と書きます。

- ③ 1Lの2こ分は **2L** , 3こ分は **3L** です。

- ④ 1dLは、1Lを同じかさに **10** こに分けた
1こ分のかさです。

$$1L = \mathbf{10} \text{ dL}$$



- ⑤ かさのたんいには、LやdLのほかにミリリットルがあります。

1ミリリットルは 1mL と書きます。

$$1L = 10dL = \mathbf{1000} \text{ mL} \quad 1dL = \mathbf{100} \text{ mL}$$



けいさん 計算をしましょう。

① $3L + 5L2dL = \mathbf{8} \text{ L } \mathbf{2} \text{ dL}$

② $5L7dL - 3dL = \mathbf{5} \text{ L } \mathbf{4} \text{ dL}$

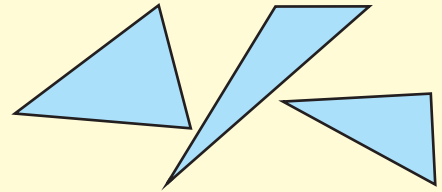


◆直線でかこまれた形

ちよくせん かたち
直線でかこまれた形についてしらべましょう。

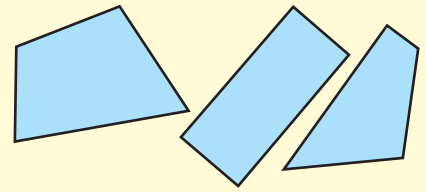
① 右の形は、どれも **3** 本の直線で
かこまれています。

このような形を **三角形** といいます。

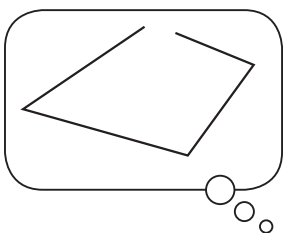
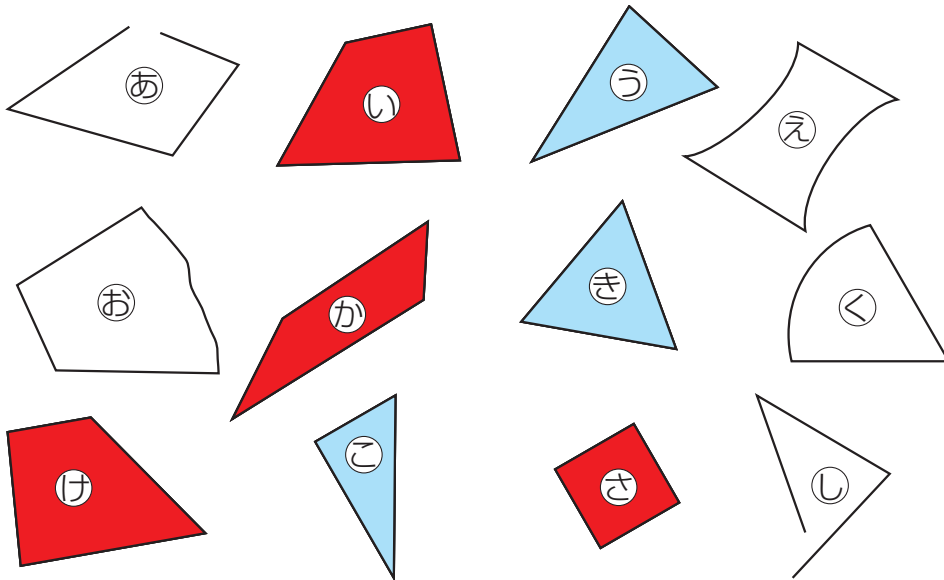


② 右の形は、どれも **4** 本の直線で
かこまれています。

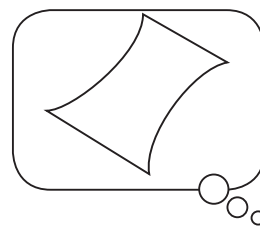
このような形を **四角形** といいます。



③ 下の図で、**さんかくけい**と**しかくけい**を見つけて、**さんかくけい**には**あおいろ**を、**しかくけい**には**あかいろ**をぬりましょう。



かこまれて
いないね。



ちよくせん
直線ではない
せん
線があるね。



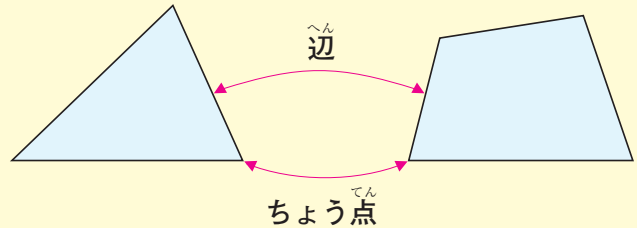
◆辺とちょう点

にあてはまることばや数を書きましょう。

① 三角形や四角形のまわりの直線を ,
かどの点を といいます。

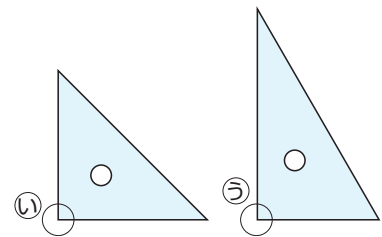
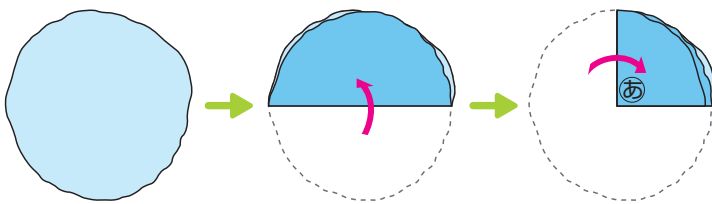
② 三角形には、辺が 本,
ちょう点が つあります。

③ 四角形には、辺が 本,
ちょう点が つあります。



◆直角

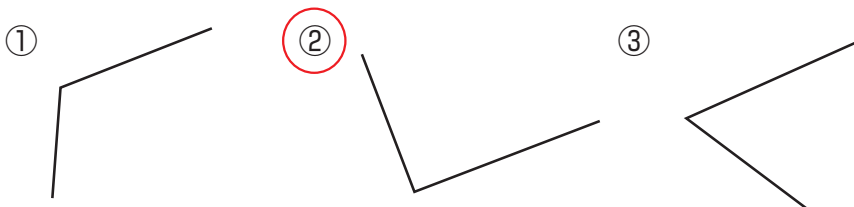
にあてはまることばを書きましょう。



上の②, ①, ②のかどの形を といいます。



下の図で、かどが直角になっているものに○をつけましょう。



さんかく
三角じょうぎの
ちよっかく
直角のかどを
かさ
重ねればわかるね。





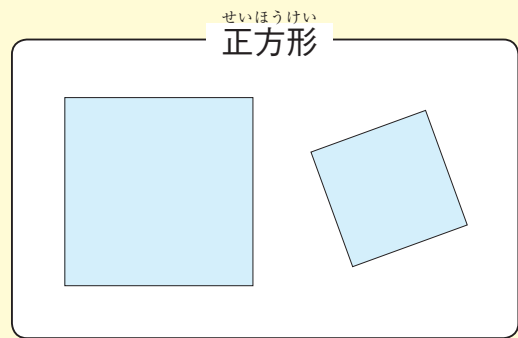
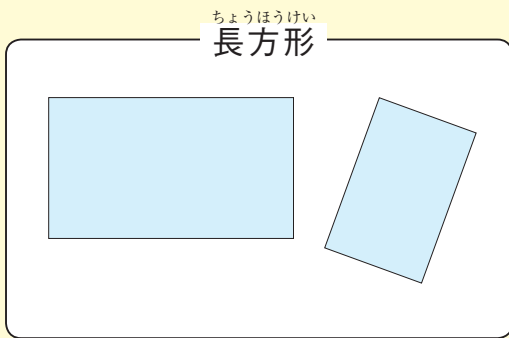
◆長方形と正方形

にあてはまることばを書きましょう。

① 4つのかどがみんな **直角** になっている四角形を、
長方形とといいます。

長方形では、むかい合っている **辺の長さ** は、
同じです。

② 4つのかどがみんな **直角** で、4つの **辺の長さ** が
みんな同じ四角形を、正方形とといいます。

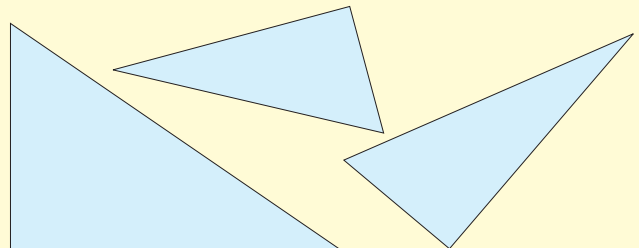


◆直角三角形

にあてはまることばを書きましょう。

① 直角のかどがある三角形を、
直角三角形 とといいます。

② 三角じょうぎの形は、
直角三角形 です。



2年	名	
	組	前



◆長方形，正方形，直角三角形

した ほう さんかくけい し かくけい
下の方(した ほう)に、①から③の三角形や四角形をかきましょう。



ほう ちよっかく
方(ほう)が(ちよっかく)んのかどは、どこも
直角(ちよっかく)になっているね。

- ① 1つの辺の長さが3cmの正方形 へん なが せいほうけい
- ② 2つの辺の長さが3cmと5cmの長方形 へん なが ちょうほうけい
- ③ 直角になる2つの辺の長さが3cmと4cmの直角三角形 ちよっかく へん なが ちよっかくさんかくけい

